

ステータス:	終了	開始日:	2013/11/19
優先度:	通常	期日:	2013/11/20
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間

説明

概要(2013.11.19)

MU2000 を使用していて気づいたのですが、どうもROOMコマンドが利いていないようなのです。

*ROOM " R3 Q2 " ;利かない

としても、MU2000 は「HALL 2」と報告してきます。

機能 演奏会場の確認で小ホールを「SEND」すると切り替わります。

とまた、音源依存の話かなとも思いましたが、他の方のデータをいろいろ調べているうちに以下のことも分かりました。

以下のコマンドは利くんです。

*ROOM " R3() Q2 " ;() 内は省略しても、利く

*ROOM " R3 " ;Q がないと、利く

不具合一覧の「(V5.36)ハード音源(MU90B)にて、演奏会場の設定があると再生ができない」のあたりにも関係しているのかとも思われますが、

上記3つでコマンドの送り方が違う、などあるのかな？

以下は、MuseのMIDIエクスポートの結果

< *ROOM "R3 Q2" の場合 >

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 30h 04h 04h 00h 40h 40h 00h 07h f7h

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 37h 00h 08h f7h

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 38h 02h 00h 40h 08h 50h 03h 13h 00h 57h f7h

< *ROOM "R3 Q2" の場合 >

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 30h 03h 03h 04h 40h 48h 00h 7dh f7h

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 37h 00h 08h f7h

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 38h 02h 00h 40h 08h 50h 03h 13h 00h 57h f7h

< *ROOM "R3" の場合 >

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 30h 03h 03h 04h 40h 48h 00h 7dh f7h

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 37h 00h 08h f7h

以上の3種類のMIDIで、1つ目のエクスクルーシブの内容が“ R3 Q2 ” だけ異なる

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 30h 04h 04h 00h 40h 40h 00h 07h f7h ;R3 Q2

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 30h 03h 03h 04h 40h 48h 00h 7dh f7h ;R3() Q2

f0h 41h 10h 42h 12h 40h 01h 30h 03h 03h 04h 40h 48h 00h 7dh f7h ;R3

関連するチケット:

関連している Release # 181: Muse V6.60

終了

2013/11/12

履歴

#1 - 2013/11/20 16:39 - Redmine Admin

- ステータスを新規から終了に変更

- 進捗% を0 から 100 に変更

状況(2013.11.20) V6.61にて対応済み。

(原因)

ROOMコマンドの文脈解釈における考慮不足。

具体的には、開き括弧および文字列終端検出でデリミッタ処理を実施していたが、Q(あるいはR)の検出ではそれを怠っていた。
なお本件は、V4.40にてROOMコマンドをサポートした時点からの潜在バグであった。

(対処)

正しく文脈を解釈するよう改修した。

#2 - 2013/11/20 18:25 - Redmine Admin

- 期日を2013/11/20 にセット